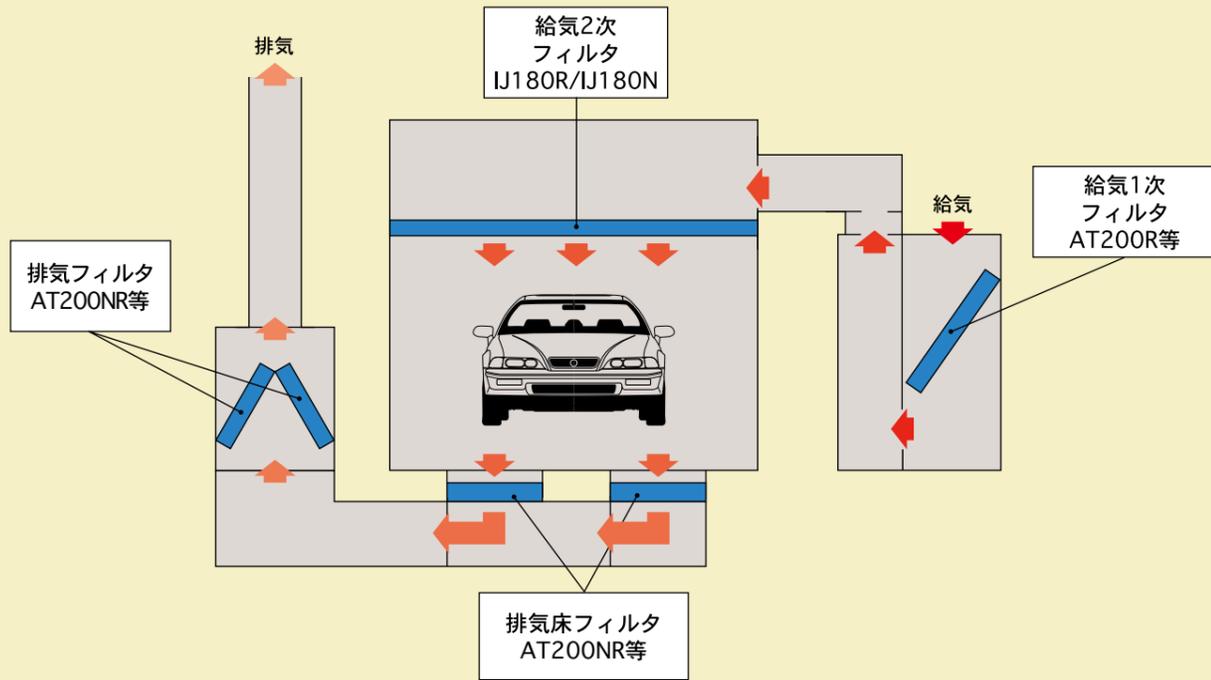


塗装ブース・フィルタ取付け例

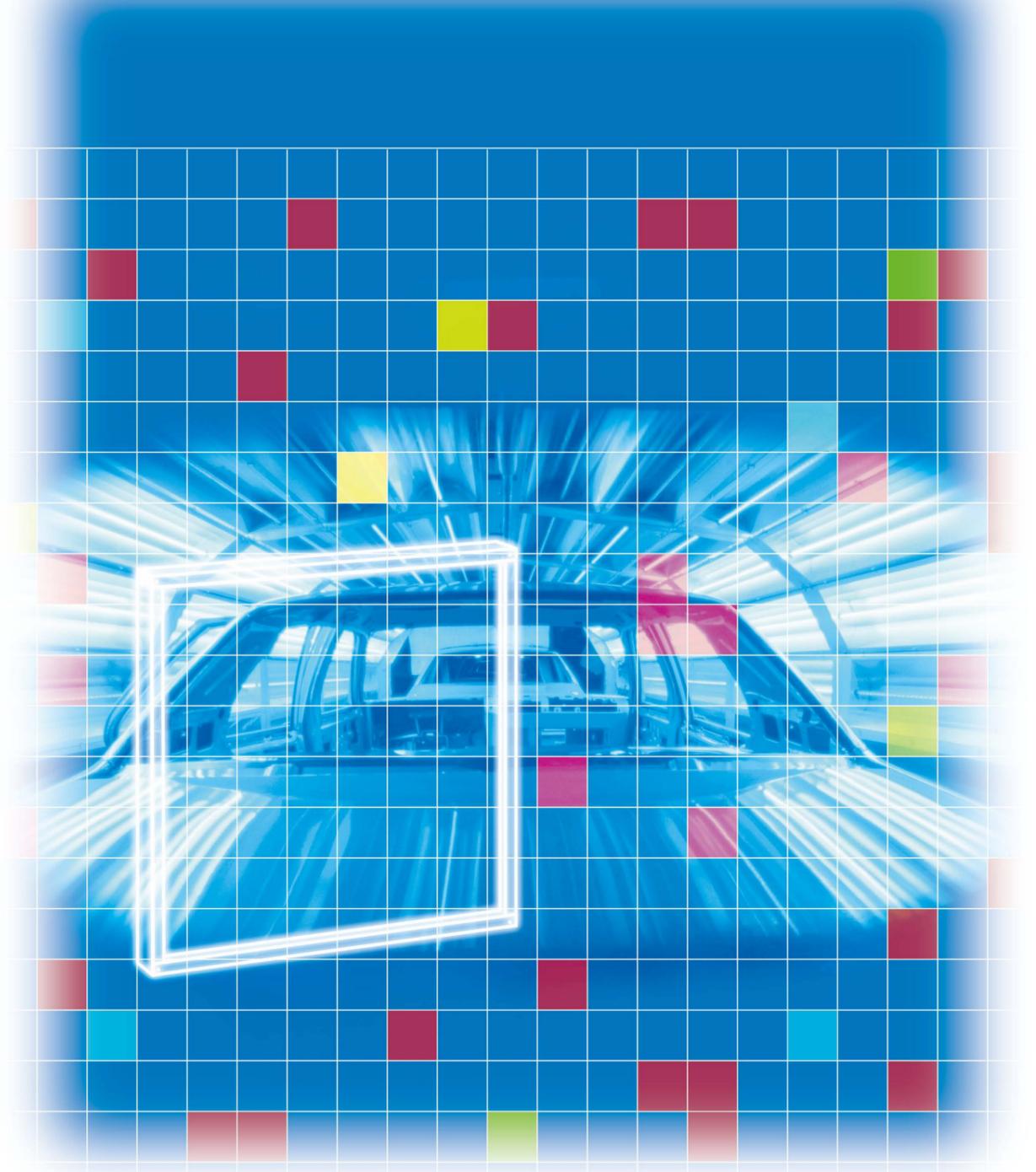


※その他塗装ブース用バッグフィルタ等もラインナップしています。
詳しくは、下記の各拠点営業担当者にお問合せ下さい。

KANAI Kanai Juyo Kogyo Co.,Ltd.

トラベロン®エアフィルタ

[塗装ブース用フィルタ]



KANAI 金井重要工業株式会社
ISO9001 (JQA-QM 6392)

代理店

営業部：〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目2番9号
TEL (06) 6346-3351 (代表) FAX (06) 6346-3321

東京支店：〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町10番5号(上田ビル別館8階)
TEL (03) 3255-7361 (代表) FAX (03) 3255-7365

名古屋支店：〒464-0067 名古屋市中区池下1丁目9番10号(橋本ビル5階)
TEL (052) 757-5881 FAX (052) 757-5888

不織布製造所：〒665-0824 兵庫県宝塚市金井町1番1号
TEL (0797) 87-2281 (代表) FAX (0797) 81-1689

◆製品の仕様・内容については品質の改良等により予告なく変更することがあります。

塗装ブース関連製品群

- STEP-1 〈外気取り入れ用(1次処理)フィルタ〉
AT200R/AT210/AT200NR.....2
- STEP-2 〈塗装ブース用フィルタ〉
IJ180R/IJ180N..... 3・4
- STEP-3 〈乾燥炉用耐熱フィルタ〉
RF200/RF100/RF50..... 5・6



[最適工程]

洗浄 塗装 乾燥

外気取り入れ用(1次処理)フィルタ

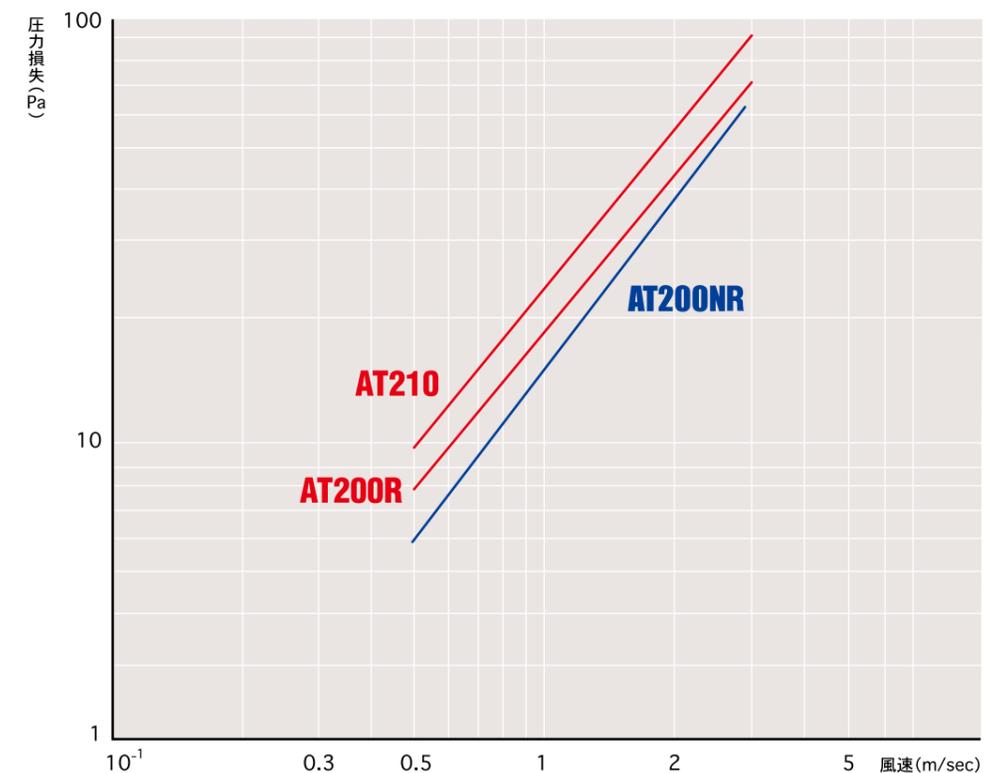
AT200R/AT210/AT200NR

主に外気処理(給排気)を目的としたフィルタです。
特にAT200R、AT210は捕集効率も高く自動巻取り装置でのご使用に効果的です。

※AT200R=ノンハロタイプ
AT210=ノンハロ、ノンホル、ノンリン、ノンアンチモンタイプ となっています。

項目	品名	AT200R	AT210	AT200NR	備考
主な用途		自動巻取り装置		パネル型ユニット用	全ての自動巻取り装置メーカーの仕様に適応できます。
材質		ポリエステル			
標準サイズ(m)		1.6×20			全てのメーカーの寸法をご用意しています。
厚み(mm)		23	20	21	
標準風速(m/s)		2.5			
初期圧損(Pa)		56	71	49	
平均捕集効率(%)		85	85	70	
耐熱温度(°C)		80			
難燃性		○	○	○	JACA No.11A-2003(区分3) 適合

初期圧力損失



塗装ブース用フィルタ

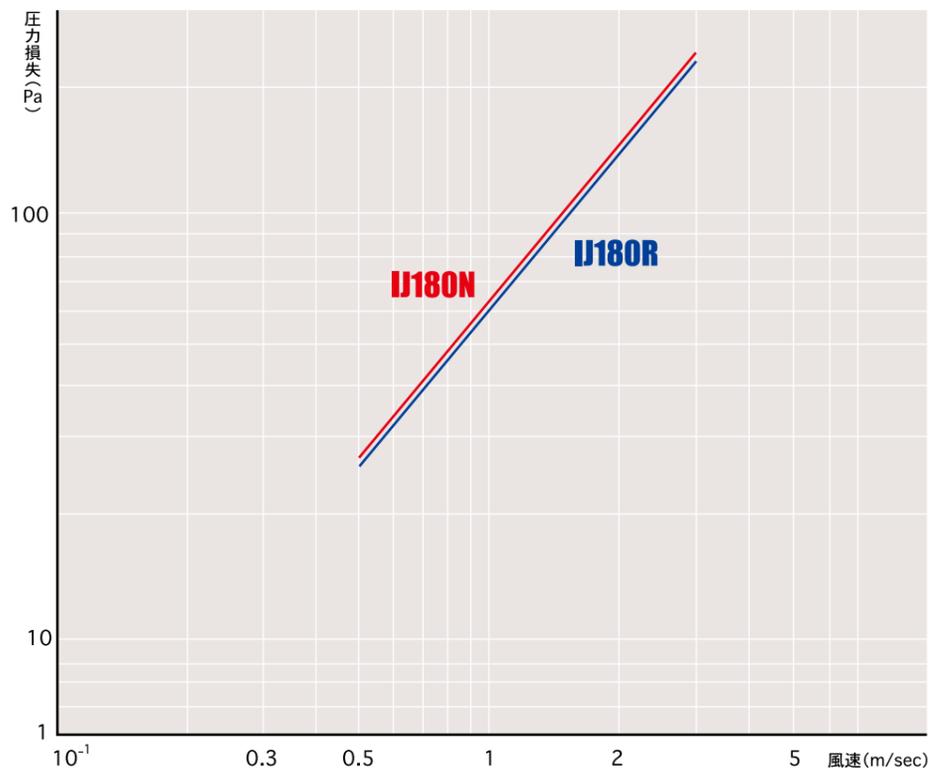
IJ180R / IJ180N

当社の天井マットは全て右図のような構造になっています。
フィルタに密度勾配をつけることで常に空気の通り道に配慮し、
低圧損で長期にわたって安定した性能を発揮できるよう設計されています。

※IJ180R/IJ180Nはノンハロタイプ(焼却してもダイオキシン発生要因とはならないタイプ)です。

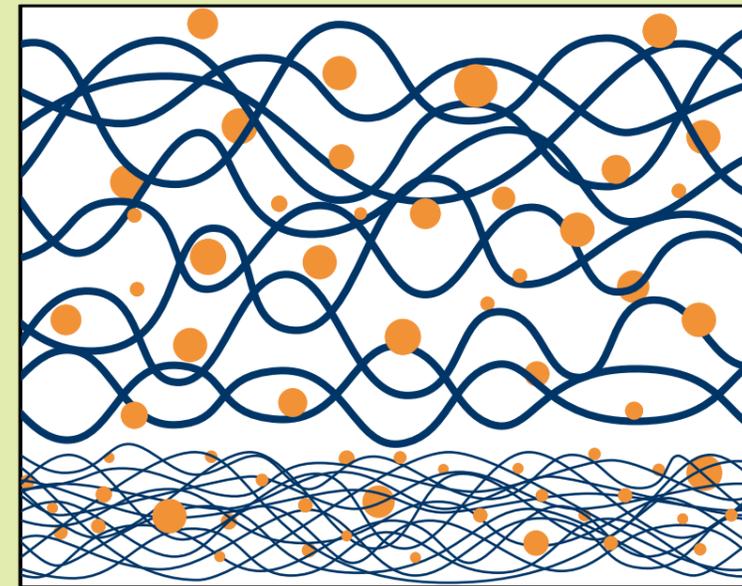
項目	品名	IJ180R	IJ180N	備考
主な用途		塗装ブース用天井マット、給気用		
材質		ポリエステル		
標準サイズ (m)		1.6×20		異型サイズの対応致します。
厚み (mm)		20		
標準風速 (m/s)		0.5		
初期圧損 (Pa)		25	25	
平均捕集効率 (%)		≥98	>98	
耐熱温度 (°C)		80		
難燃性		○	○	JACA No.11A-2003 (区分3) 適合

初期圧力損失



フィルタ断面図

流入



粉塵保持層

ここで粗塵を立体的に捕集することで長期にわたり低圧損で使用できるよう設計されています。
(対象となる粉塵:10μ~25μ)

最終濾過層

フィルタの流出面に細かい繊維を使った高密度の層があります。
ここで微細な粉塵を捕集しています。
(対象となる粉塵:5μ~10μ)

天井マットを更に賢く(リーズナブルに)使う為に!

①ユーザーを訪問するとよく「定期的な交換周期だから…」という理由だけで天井マットを交換してられるお客様がいらっしゃいます。使用状況によっては現状お使いのメンテナンス周期以上の使用が可能です。(天井マットの手前で十分な外気処理や清掃が行われている場合)。もしよろしければ一度ご相談ください。お話を聞かせていただいた上でご提案させていただきます。

②圧損は光熱費とも直結しています。大規模な塗装ブースの場合、圧損が100Pa上昇すると100万円/年光熱費が上昇するというデータも出ています。稀に「塗装品質にはあまりこだわらないから…」という理由から限界を超えたフィルタをそのままお使いになっているお客様がいらっしゃいます。一度フィルタの価格と光熱費についてご確認されてはいかがでしょうか?

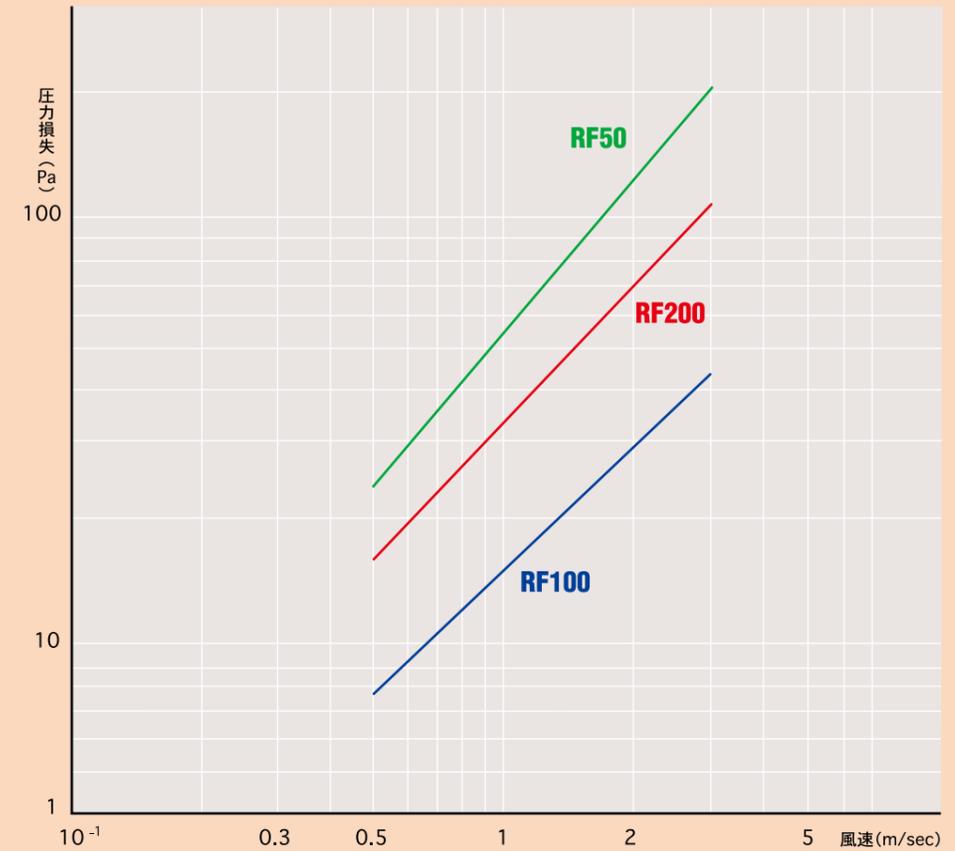
乾燥炉/塗装ブース用耐熱フィルタ

RF200/RF100/RF50

主に乾燥炉等高温になる場所でヤニ、スス、その他粉塵の除去を目的としています。ガラス繊維フィルタと比較して折れた繊維の飛散が非常に少なく、特に交換時の作業性は大幅に向上しています。

項目	品名	RF200	RF100	RF50	備考
主な用途		乾燥炉・プレヒートライン 他			金属枠に入れて乾燥炉等の給排気に使用するケース。
材質		ポリアミド	ポリアミド ポリエステル	ポリエステル	
標準サイズ (m)		0.5×0.5 0.8×0.8	1.6×20	1.6×20	他のサイズにつきましてはご相談下さい。
厚み (mm)		23	10	20	重ね合わせることで性能が向上します。
標準風速 (m/s)		1.0		0.5	各フィルタの標準風速時の初期圧損です。
初期圧損 (Pa)		34	16	26	各フィルタの標準風速時の初期圧力損失です。
平均捕集効率 (%)		90	88	98	RF100を2枚重ねにするとRF200とほぼ同等です。
使用温度 (°C)		240	180	120	最大使用温度です。
難燃性		○	○	○	JACA No.11A-2003 (区分3) 適合
その他		使用温度、使用状況、使用風速によってフィルタの寿命は変化します。ご不明な点は販売先並びに弊社にお問い合わせ下さい。			

初期圧力損失



ガラス繊維との違い…

RF200は不織布(有機繊維)で構成されているため、ガラス繊維と違い、ろ材交換時に繊維が折れて飛散することが少なく取扱いが容易です。またリサイクルが難しく埋め立て処理をするしかないガラス繊維に比べ、RF200は焼却減容化が可能でサーマルリサイクルも可能です。